

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	NEW <u>全身疾患の基礎と薬剤の基礎知識Ⅰ</u> 心疾患、糖尿病・腎不全（人工透析）		
講師	松木里沙 / 石本多実		
日程・時間数	2021/6/27	日衛単位	C-b-VIII-C 2単位 A-a-1-E 2単位
一般目標	臨床において病態理解をもとに必要なリスク管理を行うため、心疾患、糖尿病・腎不全（人工透析）といった、基礎疾患やそれに付随した疾患について基礎知識を学ぶ。また、配慮の方法を理解し、適切な対応ができる知識を習得する。		
行動目標	1)心疾患/糖尿病・腎不全それぞれの病態・症状が理解できる。 2)各疾患の診断方法や治療方法が理解できる。 3)人工透析とは何か理解し、説明することができる。 4)治療に使用される薬剤の特徴・副作用等が理解できる。 5)各疾患の経過・予後が理解できる。 6)歯科介入時の留意点・偶発症について理解できる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>全身疾患の基礎と薬剤の基礎知識 II</u> 神経・筋変性疾患と脳血管疾患		
講師	蟹江仁美/松永奈津希		
日程・時間数	2021/7/4	日衛単位	C-c-III-C 4単位
一般目標	臨床において病態理解をもとに必要なリスク管理を行うため、脳血管疾患と神経・筋変性疾患に関する、基礎知識を学ぶ。 また、配慮の方法を理解し、適切な対応ができる知識を習得する。		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)各疾患に関する病態・症状が理解できる。 2)各疾患の診断方法や治療方法について理解できる。 3)治療に使用される薬剤の特徴・副作用等を理解できる。 4)各疾患の経過・予後が理解できる。 5)歯科介入時の留意点・偶発症について理解できる。 		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>NEW 全身疾患の基礎と薬剤の基礎知識Ⅲ</u> アルツハイマー型、レビー小体型、前頭側頭型、脳血管型		
講師	渡邊理沙		
日程・時間数	2021/7/25	日衛単位	C-c-Ⅲ-B 2単位 C-c-VⅢ-H 2単位
一般目標	認知症の種類やそれぞれの病態に関する基礎知識を理解し、歯科衛生士が認知症患者に対応する際に必要なアセスメント方法や適当な対応法についての知識や技術を習得する。		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)認知症疾患について理解し、説明できる。 2)認知症の種類、各病態や症状に応じた対応方法を理解し、説明できる。 3)認知症ケアにおける歯科衛生士介入の実際を理解できる。 4)歯科衛生プロセスに沿ってアセスメントから計画立案までを行うことができる。 5)認知症の人を取り巻く環境や他職種との関わりについて理解できる。 		
学習方略	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる講義形式 ・演習あり（症例検討） <p>講師からの症例提示に対し、チャットを通して講師と受講者間の思考を共有する。</p>		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>歯科衛生士が行う摂食嚥下障害の対応Ⅰ</u> ”改めて”学ぶ摂食嚥下障害の基礎		
講師	谷口裕重		
日程・時間数	2021/8/1	日衛単位	A-b-II-A A-b-II-B A-b-V-A A-b-V-B
一般目標	摂食嚥下の基礎的な解剖・生理について理解し、摂食嚥下障害患者の観察項目・アセスメント方法を学ぶ。 また、摂食嚥下障害患者に対し問題点を見つけ、計画に基づいた訓練の実施と訓練効果の評価に至るプロセスを習得する。		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)摂食嚥下機能に関する解剖学や生理学、摂食嚥下のメカニズムの基礎知識を理解し、説明できる。 2)摂食嚥下機能を評価する上での観察項目、アセスメント方法について説明できる。 3)摂食嚥下障害に対する訓練法（間接訓練・直接訓練）について説明できる。 4)訓練を行う上でのリスク管理について説明できる。 5)摂食嚥下障害患者への訓練計画を立案できる。 		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>歯科衛生士も栄養に関する基礎知識をもとう！</u>		
講師	未定		
日程・時間数	2021/8/29	日衛単位	A-b-VII-A2単位 C-c-V-C2単位
一般目標	栄養管理に関する基礎知識を学び、診療所、病院、在宅などの様々な臨床現場において歯科衛生士としての栄養の側面を含めた生活指導ができるよう知識を習得する。		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 栄養管理とは何か理解し説明することができる。 2) 栄養素の消化吸収、エネルギー代謝について理解することができる。 3) 食生活と健康、疾病について理解することができる。 4) フレイルとサルコペニア各々の病態や進行過程を理解し、説明できる。 5) 栄養アセスメントについて説明でき、低栄養の原因を考察することができる。 6) 歯科衛生士として、栄養管理に対してどのような介入ができるのかについて考察することができる。 		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	歯科衛生士が行う摂食嚥下障害の対応Ⅱ 歯科衛生士も摂食嚥下の精密評価を理解しよう!		
講師	谷口裕重		
日程・時間数	2021/9/12	日衛単位	A-b-IV-A 4単位
一般目標	摂食嚥下の基礎的な解剖・生理について理解し、歯科衛生士が歯科医師とともに嚥下内視鏡検査(VE)、嚥下造影検査(VF)を評価できるよう、評価方法を習得する。		
行動目標	1)VE・VFの利点・欠点について理解し、説明することができる。 2)VEを動画上から評価し、問題点を見つけ出すことができる。 3)VFを動画上から評価し、問題点を見つけ出すことができる。 4)VE・VFから評価した問題点に対して、摂食嚥下障害患者への訓練計画を立案できる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式 ・演習あり(症例検討) 講師からの症例提示に対し、チャットを通して講師と受講者間の思考を共有する。		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>がん患者に対する歯科衛生士の対応Ⅰ</u> あらゆる病期のがんへの対応方法		
講師	松田悠平		
日程・時間数	2021/10/17	日衛単位	C-b-Ⅰ-A 2単位 C-b-V-B 2単位
一般目標	がん治療期から緩和医療、終末期に至るまで、医療職種としての基本的な考え方や対応方法を学び、歯科衛生士として患者とその家族にどう関わることができるか考えることができる。		
行動目標	1)がんの病態と支持療法について理解し、説明できる。 2)がん治療期に現れる身体的・精神的変化について説明できる。 3)がん緩和・終末期の対象者に合わせた歯科衛生士の介入を理解することができる。 4)他職種との連携方法、患者の家族との関りについて理解することができる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>生活機能、介護度に関する評価の知識を持とう！</u> 医療保険、介護保険について		
講師	小林由紀子		
日程・時間数	2021/10/24	日衛単位	C-c-I-C C-c-IX-A
一般目標	対象者のADLを把握し、歯科衛生士の専門性を活かした助言や介入をするために、生活機能評価や介護度の基本を習得する。 また、医療/介護それぞれの保険制度について学習し、歯科衛生士の対応がどのように対価に結びついているかを理解する。		
行動目標	1)介護保険制度創設の背景および、目的を理解して説明できる。 2)介護認定調査で使用される身体機能や生活機能、認知機能などの評価項目を理解できる。 3)「障害高齢者の日常生活自立度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」が理解できる。 4)要支援、要介護度の認定区分の目安を理解できる。 5)算定例をもとに歯科衛生士の介入と対価について理解することができる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>ミールラウンドでの歯科衛生士の役割</u> 口腔機能の評価と食事観察の方法		
講師	渡邊理沙		
日程・時間数	2021/10/24	日衛単位	C-c-V-A C-c-X-C
一般目標	ミールラウンドによる歯科衛生士の役割を理解し、適切な形態で食事を継続していくためにスクリーニングレベルでの評価方法を習得する。		
行動目標	1)ミールラウンドの流れを理解し、歯科衛生士の役割を説明できる。 2)食事場をを観察して口腔・嚥下機能や適切な食形態、環境などの評価ができる。 3)評価をもとに適切な食事摂取方法を提案できる。 4)多職種のカンファレンスの場で、食べるための包括的な意見を提案できる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	歯科衛生士が行う摂食嚥下障害の対応Ⅲ 神経・筋変性疾患と脳血管疾患の摂食嚥下障害		
講師	未定		
日程・時間数	2021/11/7	日衛単位	A-b-III-B 2単位 A-b-I-E 2単位
一般目標	神経・筋変性疾患、脳血管疾患それぞれの病態の違いを明確に理解するし、付随する嚥下障害に対する適当な介入方法を見出せるように知識を習得する。		
行動目標	1)各疾患に伴う嚥下障害の特徴・頻度、自然経過、予後を理解し、説明できる。 2)嚥下障害に対する対応方法を病態別に理解し、説明できる。 3)各病態に対して歯科衛生士が行う摂食嚥下リハビリテーションの効果的な介入方法について理解し、説明できる。 4)実際の事例に基づいてアセスメントを行い、計画立案までの歯科衛生ケアプロセスの展開を理解できる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式 ・演習あり（症例検討） 講師からの症例提示に対し、チャットを通して講師と受講者間の思考を共有する。		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>がん患者に対する歯科衛生士の対応Ⅱ</u> 症例から学ぶがん患者への対応		
講師	病院 木村菜摘 / 在宅 合掌かおり		
日程・時間数	2021/11/28	日衛単位	C-b-1-G 2単位 C-c-VIII-F 2単位
一般目標	<p>がんの病態、診断から治療期などの臨床経過を理解する。</p> <p>また、症例を通じて、歯科衛生士としてがん患者やその家族にどのように関わることができるか思考の幅を広げる。</p>		
行動目標	<p>1)がんの病態・診断や治療について理解し、説明できる。</p> <p>2)周術期(術前・術中・術後、社会復帰後)における身体的・精神的变化について説明できる。</p> <p>3)がん終末期における身体的変化について説明することができる。</p> <p>4)がん治療中、がん終末期の対象者、その家族に寄り添った歯科衛生士としての役割を理解することができる。</p> <p>5)歯科衛生ケアプロセスに沿ってアセスメントから計画立案まで行うことができる。</p> <p>6)他職種との連携方法について、介入計画に含めることができる。</p>		
学習方略	<p>・オンラインによる講義形式</p> <p>・演習あり（症例検討）</p> <p>講師からの症例提示に対し、チャットを通して講師と受講者間の思考を共有する。</p>		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	歯科衛生士が行うリスク管理Ⅰ 呼吸器の基礎知識と肺理学について		
講師	渡邊理沙		
日程・時間数	2021/12/12	日衛単位	C-c-VI-B 2単位 A-b-VI-B 2単位
一般目標	摂食嚥下に関連する機能訓練など実施する際に、呼吸状態の知識をもった上でリスク管理を行うために、呼吸器や肺理学についての基礎知識を習得する。 また、呼吸状態に留意する必要がある対象者への配慮ができるよう知識を習得する。		
行動目標	1)呼吸器の構造（解剖）機能（生理）を理解し、説明できる。 2)呼吸器疾患の原因と発症機序を理解し、説明ができる。 3)呼吸器症状を有する患者の観察項目について説明できる。 4)胸部聴診の目的を理解し、正常音と異常音の違いについて説明できる。 5)呼吸器疾患を有する患者に対応する際の留意点を説明することができる。		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>歯科衛生士が行うリスク管理Ⅱ(実習あり)</u>		
講師	渡邊理沙		
日程・時間数	2021/12/19	日衛単位	C-a-III-F 4単位
一般目標	<p>摂食嚥下に関連する機能訓練や重症者の口腔衛生管理を行う際にリスク回避の目的で、どのような患者、場面で咽頭喀痰吸引が必要なのか評価方法を習得する。</p> <p>また、呼吸器や肺理学についての基礎知識を理解した上で、咽頭喀痰吸引の手技手法を習得する。</p>		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯科衛生士が行う咽頭喀痰吸引についての法的根拠を説明できる。 2) 聴診器を使用して呼吸音を聴取できる。 3) 人工呼吸器について理解できる。 4) 咽頭喀痰吸引時の留意点、合併症について説明できる。 5) 咽頭喀痰吸引の手順を説明できる。 6) 実際に咽頭喀痰吸引を体験する。 		
学習方略	<p>講義形式・実習形式（集合型）</p> <p>※肺理学の受講が必須</p>		
学習評価 (人材育成研修生)	実技評価		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>小児・障害児に関する基礎知識と対応方法</u>		
講師	加藤篤 / 田中恵		
日程・時間数	2022/1/10	日衛単位	A-b-Ⅰ-B A-b-Ⅲ-A A-b-VI-D 2単位
一般目標	<p>先天性の疾患や障害の病態、発達機能について学ぶ。 また、医療的ケア児を含めた患児の評価方法について習得し、歯科衛生士が現場で対応する際のポイントを習得する。</p>		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)小児の心身の発達について説明することができる。 2)発達期における問題点その対応を説明することができる。 3)障害児の身体的、精神的特徴と口腔機能障害について、説明することができる。 4)小児・障害児の摂食嚥下機能評価と摂食機能療法の実施について理解し、説明ができる。 5)歯科衛生ケアプロセスに沿ってアセスメントから計画立案まで行うことができる。 		
学習方略	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる講義形式 ・演習あり（症例検討） <p>講師からの症例提示に対し、チャットを通して講師と受講者間の思考を共有する。</p>		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			

2021年度 愛知県歯科衛生士会研修会 シラバス

研修テーマ	<u>口腔外科領域の基礎知識を学ぼう！</u>		
講師	小林義和		
日程・時間数	2022/1/16	日衛単位	A-a-II-D 2単位 A-a-V-C 2単位
一般目標	歯科衛生士として必要な口腔外科領域の歯科疾患や治療方法について学び、歯科衛生士がスクリーニングレベルで評価できる方法や対応方法を習得する。		
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)頭頸部領域の解剖について理解することができる。 2)口腔粘膜疾患の種類と特徴を理解し、説明ができる。 3)う蝕、歯周病および顎骨に生じる病変（嚢胞、腫瘍、炎症等）のエックス線所見を概説できる。 4)CTおよびMRIの原理と特徴や骨、軟組織の評価の違いを理解することができる。 5)インプラントの基本構造や治療の流れを理解し説明することができる。 		
学習方略	・オンラインによる講義形式		
学習評価 (人材育成研修生)	プレ・ポストテスト		
参考図書等			